

# 特定化学物質の取扱量 集計結果(平成30年度 所沢市)

物質区分 1: 第1種指定化学物質 2: 第2種指定化学物質 3: 県規則で定める物質

単位: kg

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
1	53	エチルベンゼン	18	4	576,000	5	0	0	576,000
1	71	塩化第二鉄	2	12	457,000	6	457,000	0	0
1	80	キシレン	23	1	2,521,450	2	850	0	2,520,600
1	262	テトラクロロエチレン	1	15	3,300	22	3,300	0	0
1	272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	1	15	82,000	12	82,000	0	0
1	281	トリクロロエチレン	2	12	11,000	16	11,000	0	0
1	291	1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	1	15	1,800	23	1,800	0	0
1	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	22	2	1,650,000	3	0	0	1,650,000
1	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	18	4	184,000	9	0	0	184,000
1	300	トルエン	20	3	5,664,900	1	6,900	0	5,658,000
1	305	鉛化合物	1	15	8,000	18	8,000	0	0
1	355	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1	15	28,000	14	28,000	0	0
1	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	1	15	610	24	610	0	0
1	384	1-プロモプロパン	1	15	9,300	17	9,300	0	0
1	392	ノルマル-ヘキサン	18	4	1,636,000	4	0	0	1,636,000
1	395	ペルオキシニ硫酸の水溶性塩	1	15	25,000	15	25,000	0	0
1	400	ベンゼン	18	4	312,800	7	0	0	312,800
1	411	ホルムアルデヒド	2	12	7,070	19	7,070	0	0
1	438	メチルナフタレン	1	15	6,100	20	6,100	0	0
3	2	アンモニア(アンモニア水を含む)	3	9	40,940	13	40,940	0	0
3	5	塩化水素(塩酸を含む)	5	8	115,870	11	114,570	1,450	0
3	21	硝酸	3	9	122,510	10	122,510	0	0
3	35	メタノール	1	15	5,900	21	5,900	0	0
3	41	硫酸(三酸化硫黄を含む)	3	9	185,000	8	185,000	0	0
		合計	—	—	13,654,550	—	1,115,850	1,450	12,537,400

※1 取扱量について

取扱量＝使用量＋製造量＋取り扱う量

使用量 : 事業所において事業活動に伴い使用した量

製造量 : 事業所において製造した量

取り扱う量: 事業所は自ら使用せず、卸売り・小売り等をするために、事業所において貯蔵所や容器に移し替えた量

※2 その他

本集計表の取扱量等の各欄を縦・横方向に合計した数値は、合計欄の値と異なる場合がある。

報告件数および取扱量の網掛け部分は、上位5物質である。